



武陽 月報

武陽食品株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル

TEL 03-3211-4831 Fax 03-3211-6004



大崎市の春の花まつりをご紹介します

前月号では「東北のお城 さくらまつり」にスポットをあててご紹介いたしましたが、今月号では弊社の東北第一営業所・宮城営業所のある「宮城県大崎市」にフォーカスします。桜前線は北海道まで達したこの時期、宮城県大崎市内では春のお花「菜の花」と「藤」のまつりが開催されております。

大崎市三本木「菜の花」まつり

開催時期 4/20 土曜～5/12 日曜 時間 9:00～17:00

春は菜の花、夏はひまわりが咲き乱れる「ひまわりの丘」。1987年に開園したこの施設は6.2haの敷地面積の中に、200万本を越える花が植えられており、一面黄色の絨毯が広がっており、宮城の絶景スポットのひとつとなっております。おまつりの開催期間中は、特設の休憩所と売店が設けられており、地元三本木の特産品の販売もあるそうです。なお、限定生産されている「ひまわり油」はサラダにかけてもおいしいとのこと。

古川ふじまつり「緒絶川藤棚ライトアップ」

古川市内の中心部を流れる「緒絶川(おだえがわ)」に沿って、点々と12カ所の藤棚があり、涼しげな川の流れるとともに、紫の花房が揺れています。市内は土蔵や蔵などが多くあり、初夏の風を感じながら歩きたいものです。



平安時代、嵯峨天皇の皇子を追いかけ、東北の地まで来た白玉姫ですが、皇子に会えずに絶望のまま亡くなってしまいう伝説が残る場所です。

この川にかかる「緒絶の橋(おだえのはし)」は悲恋や叶わぬ恋の歌枕となっており、最も有名な句では「みちのくの をだえの橋は 是ならん ふみみふまずみ ころろ惑わす」があります。彼女との行く末(道)を踏み違えて連絡(文)も取れず、心ここにあらずというところでしょうか。



心房細動(心臓がちいさく揺れる)ってなに

最近嫁さんが24時間健康観察ができるというスマートウォッチを購入しました。血圧が高くなってきたことがきっかけで、1個1万円で買えたそうです。睡眠の良し悪し、万歩計、心拍数も計測してくれるとのこと。今回取り上げる「心房細動」対策には打って付けかもしれません。

心房細胞が怖いのは「血栓」を作ってしまうこと

心房細動とは心臓の上の部分(左心房・右心房)が不規則に細かく揺れてしまう病気です。よく表れる症状は「脈の乱れ」「動悸」「疲労感」「息切れ」「胸の痛みや不快感」です。病気の当初は不定期に心房細動が起きますが、徐々に頻度が高まり心房細動が続くようになるとのこと。また症状が強くなる人もいれば無自覚な方もいるそうです。

怖いのは心房が不規則に細かく揺れることで、心房内の血液がよどみ血栓(血の塊)ができること。血栓が脳に行けば脳卒中になるリスクが高くなります。

「検脈」のやり方について



脈に乱れがあるかどうか、「検脈」を試みましょう。①親指の付け根の手首に3本の指を充てましょう。②15秒間に何回脈を打ったか数えましょう。③15回～25回であればOK。④脈が不規則ではないか、遅くないか、早くないかを確認しましょう。異常があればお医者さんに即相談です。治療方法は主に薬物療法となります。スマートウォッチで日ごろから診ておくといいですね。

血栓を分解する食べ物「納豆」

発酵性大豆食品の摂取が多い人は循環器疾患による死亡リスクが低減されたとの研究結果があります。特に、「納豆」の中にあるナットウキナーゼは血栓の主成分であるフィブリンを分解し、血液サラサラにしてくれる効果があります。1日1パック以上、できれば朝と夕の2回食べてほしいものです。食物繊維・タンパク質など栄養面でも優れた納豆に注目です。



シカゴ大豆相場、ドル円相場など

4月30日1ポンド/11.45ドル 前月比+0.47ドル、コーンは4.31ドル、小麦は5.51ドルと、穀物相場はほぼ横ばい状態です。4月の需給予想では、アルゼンチン産大豆・トウモロコシが熱波により害虫「ヨコバイ」が大量発生し、「スピロプラズマ」という病害を起こしており、アルゼンチンの穀物取引所は前例のないレベルの被害として、予測生産量を減少させています。ブラジルも干ばつ気味の気候により、生産予測を一段と下げております。



ドル円相場「156.6円 前月比△2.9円」… 1990年6月以来の円安水準

4/30現在 米国の長期金利は4.64%と前月比+0.46%と大幅に利上げ方向となり、ドル円相場は34年振りの円安ドル高となっています。6月と見ていた米国利下げも見送りとなり、失速しない米国景気は、「インフレの再燃があるのでは」との見方に変化しています。一方、日銀植田総裁は4月26日の日銀金融政策決定会合で、利上げの方向性も国債の買い入れ減額も示唆しなかったことで、一層の円安が進行しています。海外産大豆価格に影響を及ぼす最大要因となります。

また、パナマ運河の水不足による交通規制は未だに続いており、2025年まで正常化の目途は立っていません。加えてスエズ運河でも中東情勢の悪化から、運河を避けて通る航路に変更しております。この両運河の影響は船舶不足の要因となり、今後の運賃の高騰が懸念されております。

令和5年産国産大豆の第5回入札結果

3月は急激に入札額が高騰し、ほとんど落札できずご心配をおかけしました。上位等級については、卸売業者間で奪い合いとなっており、4月も厳しい入札になることが予想されたため、思い切った価格で入札に臨んだ結果、「銘柄指定」のお客さまのオーダーに応えられたものと確信しております。

4月の価格動向は、北海道はほぼ前月並みながら、青森・宮城・山形の各県産は3月より値上がりしております。今年も実質あと2回の入札、5月も厳しい戦いが予想されます。指定の銘柄を希望される方は早急にご相談ください。



【入札結果総括】 落札率大幅低下しても平均価格上昇、良いものだけが落札される

区分	上場数量	落札率	平均価格	前月比
普通大豆	4,898ト	38.0%	8,745円	59円
特定加工用	2,901ト	52.2%	7,974円	-152円
合計	7,799ト	43.3%	8,399円	-53円

【過去4年間4月の上場数量の推移】 上場数は前月より△738t減 数量はまずまずあるが、良いものにしか札が入らない

区分	今回	R5年同月	R4年同月	R3年同月	R2年同月
普通大豆	4,898ト	3,953ト	5,165ト	4,279ト	4,236ト
特定加工用	2,901ト	1,485ト	1,548ト	1,308ト	1,578ト
合計	7,799ト	5,438ト	6,714ト	5,586ト	5,814ト
落札率	43.3%	89.4%	88.9%	76.5%	91.2%

【銘柄別落札価格】 平均落札額 … 今年はまったく参考になりませんが前月より上昇基調

産地	粒別	品種銘柄	今回	前月	増減	落札率
北海道	中粒	とよまさり	9,100円	9,033円	67円	100%
青森	大粒	おおすず	8,670円	8,573円	97円	12%
宮城	大粒	ミヤギシロメ	8,900円	8,538円	362円	100%
宮城	大粒	タチナガハ	9,480円	9,560円	-80円	63%
山形	大粒	エンレイ	9,560円	9,370円	190円	100%

上位等級は値上がり傾向が続くものと予想されます。次回の入札は5月22日（水）の予定です。

□ 本社	03-3211-4831	□ 飼料部宮城営業所	0229-25-8680
□ 東北第一営業所	0229-54-1151	□ 飼料部福島営業所	0243-24-1240
□ 山形営業所	0234-21-9144	□ 大豆選別・挽割加工工場(宮城県美里町)	
□ 東北第二営業所	0243-24-5818	□ 大豆保管定温倉庫(宮城大崎市・福島二本松市)	